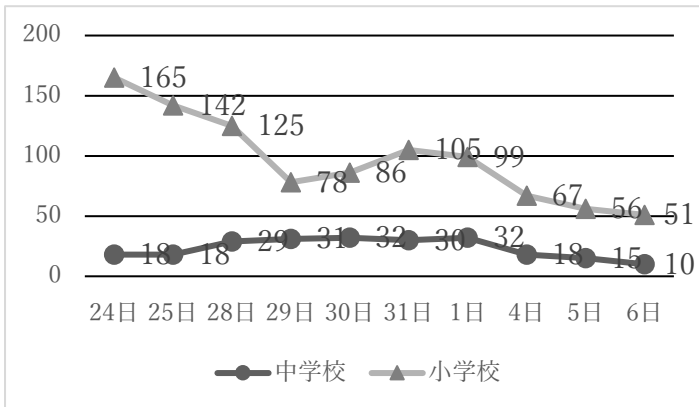


一中学区インフルエンザ情報

郡山一中と一中学区の小学校（開成小・薫小・大成小・柴宮小）のインフルエンザによる出席停止者の推移です。学級閉鎖・学年閉鎖となった学級の出席停止者数は含まれていません。

インフルエンザによる出席停止者数 1/24 から 2/6 まで

小学校で学級閉鎖・学年閉鎖になった数



月日	学級閉鎖	学年閉鎖	月日	学級閉鎖	学年閉鎖
1/24	0	0	1/31	1	0
1/25	0	0	2/1	0	0
1/28	0	0	2/4	0	0
1/29	2	1	2/5	1	0
1/30	2	1	2/6	3	0

インフルエンザ 1回なったら大丈夫？

「福島民報 2019.2.2」掲載記事

インフル流行 過去最多

全都道府県で 警報レベルに

厚生労働省は一日、一月二十一～二十七日の一週間に報告されたインフルエンザ患者が一医療機関当たり五七・〇九人だったと発表した。昨冬ピークの五四・三三人を上回り、集計が始まった一九九九年以降最多。全都道府県で三十人を超える「警報レベル」となった。

医療機関を受診したのは全国で約二百二十万六千人(推計)で、前週から十万人近く増えた。

ウイルスの型を調べると、脳症を起こしやすいとされるH1N1型と、高齢者を中心に重症化しやすいといわれるA香港型が同時拡大しており、流行を深刻化させている可能性がある。都道府県別では埼玉の八四・〇九人が最多。

県内患者数5245人

本県では、一月二十一～二十七日の一週間に報告されたインフルエンザの患者数は五千二百四十五人で、一医療機関当たり六三・一九人だった。

県教委によると、一日は十五市町村の幼稚園や小中学校、高校、特別支援学校で計七千七クラスが学級閉鎖となった。

2月1日の厚生労働省の発表によると、平成21年に発生した新型と言われたウイルスが50%、A香港型が49%と、型の違うA型がほぼ同じ割合で流行しているそうです。

今シーズン、一度インフルエンザに感染したという人も、型の違うインフルエンザウイルスに再度感染する可能性があります。また、例年2月に入ってくるとB型のインフルエンザが流行してきます。

インフルエンザに感染した人も、まだ感染していない人も、気持ちを緩めずにインフルエンザ予防を続けてください。

前回発行しました、NO.3の掲載記事で小学校のインフルエンザによる出席停止者数に誤りがありました。一部の小学校の出席停止者数が含まれていない状態で報告をしておりました。実際は、報告した人数より多い人数でした。大変失礼いたしました。今後は、正しい情報が提供できるように気をつけて参りたいと思います。